

H21年度 外国語活動評価規準

国際教育の評価規準

評価の観点(国際理解)	評価規準(国際理解)	
共生	広い視野をもち、様々な人々とのふれあいや交流を楽しんでいる。	十分達成 達成 もう少し
個の確立	主体性を発揮し、自己発見・自己実現を図っている。	
自己決定・行動力	積極的に自ら発信し、実践的コミュニケーションを図っている。	

英語活動の評価規準

評価の観点 (英語活動)	低学年	中学年	高学年
A コミュニケーションへの 関心・意欲・態度 (かかわる力)	教師や友だちとコ ミュニケーション を図ろうとしてい る。 友だちと <u>楽しく</u> ゲ ームなどの活動を しようとしている。	教師や友だちと <u>進ん</u> でコミュニケーショ ンを図り、 <u>楽しんで</u> いる。 友だちと <u>協力して</u> 楽 しくゲームなどの活 動をしようとしてい る。	教師や友だちと <u>進んで</u> コミュニケーションを 図り、 <u>楽しんでいる</u> 。 友だちと <u>工夫して</u> 、 <u>楽し</u> くゲームなどの活動を しようとしている。
B コミュニケーション能力 (聞く力・伝える力)	相手の話をよく聞 いている。 ジェスチャーなど を入れ、 <u>自分なりの</u> <u>応答</u> をしている。	相手が <u>伝えようとす</u> <u>ることを理解</u> してい る。 <u>自分の考えや気持ち</u> を 伝えている。	相手の話を <u>しっかり聞</u> <u>いて気持ち</u> を理解して いる。 自分の考えや気持ちを <u>わかりやすく</u> 伝えてい る。
C 言語や文化についての 関心・理解・態度 (広い視野)	外国の <u>遊びや言語</u> に興味をもってい る。	外国の言語や文化・生 活に興味をもってい る。	日本や外国の文化の違 <u>いやよさに</u> 興味をもっ ている。

資料1

の部分は生徒とのやりとりによって埋めていく部分です。

Class_____ No_____ Name:_____

Show & Tell

1. 今後、毎授業の最初に Show & Tell をやってもらいます。

SHOW = [見せる]

TELL = [話す]

読み方

× シヨウ アンド テル
 シヨウ アン テウ

2. 要するに Show & Tell とは・・・

 何らかの物をみんなの前で見せて、それについて話すこと。

3. 何を SHOW するか？その選び方！

- (1) 自分にとって大切なものであって、
- (2) みんなが面白いものであって、
- (3) みんなに見せるのに十分な大きさの物（よって、普通サイズの写真はだめ）

4. TELL するためにやる準備は？

- (1) 見せる物を決める。
- (2) 日本語で紹介文を作る。
- (3) 先生のところに日本語の原稿を見せに来る。（休み時間か放課後）
- (4) 和英辞書を使ってできるだけ英語で書いてみる。
新出構文 / 単語 / 熟語を最低1つ使うこと。
- (5) 英語の原稿（7行程度）を先生に見てもらう。（休み時間か放課後）
- (6) ALT の先生と発音の練習をする。
- (7) 暗記する。
- (8) 授業で発表。

5 . SHOW & TELL 本番の進み方

C = Chairperson [司会者]

P = Presenter [発表者]

A = Audience [聴衆・聴いている人]

例

C : Today's presenter is Mr. KINU Taro / Ms. KINU Hanako.

(今日の発表者は鬼怒太郎/鬼怒花子くん/さんです。)

Give him / her a big hand! (彼に大きな拍手を!)

A : パチパチパチパチパチパチ (拍手)

P : Hello, everyone. (みなさん、こんにちは。)

Today, I'd like to talk about... (今日は...についてお話ししたいと思います。)

Thank you. (聞いてくれてありがとうございました。)

A : パチパチパチパチパチパチ (拍手)

C : Fill in the **feedback card**. (感想カードに記入してください。)

Please pass your card forward. (感想カードを前に送って下さい。)

《授業者が生徒の感想を紹介する。発表した生徒に不安感を与えないように、褒めているものを中心に紹介し、アドバイスのものを少し紹介する。また、スピーチの中に出てきた構文/単語/熟語に言及する。》

Again, please give him / her a big hand!

(もう一度彼に大きな拍手を!)

(終了)

6 . 聞いている人は?

Feedback Card [感想カード]

に記入してもらい、後で発表者にそれを渡します。

<i>Feedback Card</i>				
Speaker's Name	_____			
Please rate the following:				
1 is the lowest score, 4 is the highest.				
Stance	1	2	3	4
Eye contact	1	2	3	4
Gestures	1	2	3	4
Facial expressions	1	2	3	4
Voice	1	2	3	4
Overall score	1	2	3	4
Comments				

資料 2

Name: _____

Date: / /

「つなぎ言葉 (Filler)」で会話をナチュラルに！！

「つなぎ言葉」とは、自分が何か話をしていて言葉につまったときに良く用いられるもので、上手に使うと会話を非常にナチュラルな(自然な)ものにしてくれるものです。日本語での会話にも出てくる「え～と・・・」「何ていうのかな・・・」「つまりその・・・」と同じ働きをします。

(1) ..., you know, ...

言葉につまって、間をもたせるときに最もよく使われる表現のひとつ。たとえば、
He was, **you know**, completely out of his mind at that time.
(そのとき彼はさ、つまりその、完全に上の空だったんだ。)
というふうに、文の間、もしくは文の前後に入れて使う。

(2) ..., you see, ...

「ご存知の通り、ねえ」と、相手に確認・同意を求めるときに使う表現。上の
you know も同じ使いかたをすることがある。イントネーションは you see[↗]
となる。

(3) I mean ...

自分の言っていることが途中でわかりにくくなって、「つまり」と、その内容をより
明らかにしたいときに使う表現。

(4) ..., well er, ... / let's see ... / let me see ...

少し間をとって考えたいとき、自分の言うことをまとめるために時間をかせぎたい
ときに使う表現。

では実際に使ってみよう

1. 以下の会話の()に入りそうな Filler を入れてみよう!

答は複数あるぞ

Role-play:

A: I saw *Rookies* yesterday.

B: Oh yeah? What did you think?

A: (Well er...), it was wonderful!

(感想を求められて、考える時間をかせぎたい!)

B: Really. Who're starring in that? (star=主演する)

A: (Well), Sato Ryuta, Ichihara Hayato, Shirota Yu, and so on.

(何人もいるから思い出すのに間を持たせる!)

(You see), it's very touching! (touching=感動的である)

(話題になっているから、相手の人も知っているかな?)

B: Sounds great! I should see it.

2. では次に...

3. 今後の Show & Tell...

Classroom English

みんな，こんにちは。	Hello, everyone. Hello, Mr. Morita. Hello, class. Hello, Mr. Morita and Tom.
今日は誰が欠席ですか？	Who is absent today?
～君(さん)が休みです。	Mr.(Ms.) ~ is. / Nobody is.
～さんと～さんと～君が休みです。	Ms. ~, Ms. ~ and Mr. ~ are.
出席をとります。	Let me call the roll.
(出席の場合の返事) はい。	Here.
では，授業を始めましょう。	Let's get started.
では，～に進みます。	Let's move on (to ~).
～を辞書で引いて調べなさい。	Look up the word ~ in the dictionary.
教科書(ワーク)～ページを開きなさい。	Open your textbook (workbook) to page ~.
前の時間の復習をしましょう。	Let's review.
～を勉強しましょう。	Let's study ~.
質問はありますか？ いいえ。 / はい。	Any questions? – No./ Yes.
だれかわかる人(手を挙げて)！	Anybody?
～は日本語でどういう意味ですか？	What's ~ in Japanese? It's ~.
～を英語で何と言いますか？	What's ~ in English? It's ~.
(先生から生徒に)もう一度言ってください。	Can you say that again?
(生徒から先生に)もう一度言ってください。	Could you say that again?
もっとゆっくり言ってください。	Please speak more slowly.
(話していることが理解できなくて)分かりません。	I don't understand.
(話していることは分かるが、 <u>答</u>)分かりません。	I don't know.
～はどうつづりますか？	How do you spell ~?
～は宿題です。	~ is your homework.
次の時間は～を勉強します。	We will work on ~ next class.
予習を忘れずに。	Don't forget to prepare for the next lesson.
今日はここまでにします。	See you next class. That's all for today.

Show & Tellをもっと×10英語で♪

ちっちゃいことは気にするなっ それワカチコワカチコ～
間違いなんて気にするなっ それワカチコワカチコ～

Comments を少しでも英語で書いてみよう！

\ (^o^) /	good nice excellent great	excellent interesting entertaining cheerful
(- _ -)	not bad so so	average
(> _ <)	unoriginal short too quiet	confusing boring

(例)

英語で質問するために・・・

いつ～？

どこで～？

だれが～？

どのように～？

なぜ～？

どちらが～？

～はいくらですか？

どのくらいの期間～ですか？

いくつ～ですか？

だれの～ですか？

Feedback Card

Speaker's Name _____

Please rate the following: 1 is the lowest score, 4 is the highest.

Stance	1	2	3	4
Eye Contact	1	2	3	4
Gestures	1	2	3	4
Facial Expressions	1	2	3	4
Voice	1	2	3	4
Overall Score	1	2	3	4

Comments

Your very nice speech! very easy to important
文を思い出そうとして下を向いてしまったところがきになったかな。グローブを見せてもらえて文も簡単だったのでわかりやすかったです！

声の大きさも表情も目の配り方も良かったです。英文も簡単で聞きやすいスピーチでした。悪いところなんて見つかりませんでした。Great(^o^)

賞状が左右にあったのでとても見やすかった！
Speak more slowly! Hard to hear(>_<), but your nice speech

声も大きくて、ゆっくりでとても分かりやすかったです。I understand you speak.
もうちょっと周りを見れたらいいかも。

Your very nice performance! 文も聞きやすかったし、演奏もすごかった！すごくいい発表でした。

It was cheerful. It will be better if you more gestures.

It's very nice!! トランペットの演奏とてもよかった！表情があまりかたなくて緊張しているのにすごいと思った。もう少しリラックスしてできるともっとよかったかな。

It's very nice!! ラケットとテニスボールを使ったパフォーマンスすごかった！！
途中、文を忘れてしまったのが残念。。。

話し合い『効果的な話し方』のまとめ

Stance (態度)

- ・背筋を伸ばす
- ・堂々と立つ / 堂々とするが偉そうに見えない程度で
- ・フラフラしない
- ・気合！
- ・落ち着いて
- ・前に寄りかからない / 前屈みになって話さない (偉そうに見えるから)
- ・教卓に手をつかない / 教卓によりかからない
- ・リラックスして

Eye contact (視線)

- ・キョロキョロしすぎない / キョロキョロしない
- ・あまりキョロキョロすると落ち着きが無いように見える
- ・三点 (左・真ん中・右) をしっかり見る / 均等にゆっくり見わたす
- ・三点を見るがあまりキョロキョロしない
- ・思い出そうと上を見たりしない / 思い出すときに上を見ない
- ・思い出す時に上を見がちだから気をつける
- ・思い出す時に上を見ないように気をつける
- ・全体を見渡す / 全体を視る
- ・下を向かない / うつむかない

Gesture (身振り)

- ・写真を見せたりするときに、写真を指さす
- ・写真などがあったら指をさしたりする / 資料を指さす
- ・掲示物などは見やすい大きさに / 見やすい大きさの資料を使う
- ・相手が見やすいように心がける / 紹介したい物を上手く見せる
- ・自分の立っている場所とかぶらない位置に資料をはる
- ・物を見せる時は、聞いている人に見えやすいよう高い位置で見せる
- ・手に持つものはみんなに見えるように
- ・掲示物は全員に見えるように
- ・実物・実践できるものがあったらできるだけ紹介すると面白い
- ・身振り手振りを入れた方が良い

Facial expression (表情)

- ・照れ笑いをしない
- ・かたくなならない
- ・口角を上げる
- ・笑顔 / 笑顔で話すと、聞いている人たちも楽しい気持ちで聞ける / 笑顔！
- ・笑顔にこしたことはない！
- ・適度にやわらかく笑顔で
- ・明るく！
- ・柔らかく！

Voice (声)

- ・お腹から声を出す / 腹式呼吸
- ・ハキハキと大きな声で話す / 大きく、ハキハキと / 大きい声ではきはきと
- ・声を大きくハッキリと / ゆっくり、ハキハキ
- ・ゆっくり / 聞き取りやすい速さで話す
- ・聞いている人に、聞こえやすいよう、大きな声で発音をしっかりと
- ・一文一文をしっかりと区切る
- ・適度な声で、アクセントに注意！
- ・伝えたい部分は強調して
- ・大きい声ではきはきと、相手にわかりやすいように

Others (その他)

- ・皆が興味を持つようなパフォーマンスを入れる
- ・自信をもつ!!
- ・理解しやすい文を作る / 簡単な単語と英文を使う / 難しい言葉を使わない
- ・話す内容は簡単で分かりやすく
- ・Fillers で自然な発表を!! / Fillers を使うと良い / Fillers をうまく使いこなす
- ・聞いている人に分かりやすいよう、ゆっくり話す
- ・配布するものがあれば、話す前に配る
- ・配るものがある場合は、全員に行き渡ってから話す
- ・配ってから話すまでのタイミングに気をつける
- ・話す内容の暗記をしっかりと / 暗記をしっかりと / 言いたいことをよく覚えておく
- ・間の取り方
- ・聞き手を楽しませる / 興味を持ってくれる話題がよい
- ・いい雰囲気を出す
- ・マスクははずす
- ・最初のつかみ(インパクトが大切)